

生涯教育研修活動報告書

細胞検査研究班

- 1 実施日時： 2022年 10月 13日 18時 00分 ～ 19時 30分
- 2 会場： Web開催 点数：専門教科 20点
- 3 主題： 2022年 認定試験直前！！細胞診セルフチェック 第3弾
- 4 講師： 並木 幸子（獨協医科大学埼玉医療センター病理診断科）
野本 伊織（埼玉県済生会川口総合病院）
- 5 協賛： 無し
- 6 参加人数： 会員 195名 賛助会員 0名 非会員 0名
- 7 出席した研究班班員：
鶴岡慎悟、船津靖亮、急式政志、加藤智美、猪山和美、野本伊織、小川弘美、
並木幸子、稲山拓司

8 研修内容の概要・感想など

第3弾となった本研修会は、リンパ節・骨軟部領域から10問、まとめ（総合問題）として第1弾～第2弾を含めた各領域から60問、計70問を設問形式で細胞像の写真を提示した。

リンパ節・骨軟部領域は、並木氏より解答の説明が行われた。リンパ節領域では、炎症性病変から悪性リンパ腫まで幅広く提示された。骨軟部領域は、施設によっては骨軟部領域の症例を目にする機会が少ないため、基本的な細胞所見の取り方や細胞像の比較ポイント、加えて好発部位や好発年齢を考慮した鑑別ポイントについて詳しく説明された。

まとめ（総合問題）は、野本氏より解答の説明が行われた。設問は婦人科領域、乳腺・甲状腺・唾液腺領域、呼吸器領域、消化器領域、体腔液・泌尿器領域、リンパ節・骨軟部領域から提示され、第1～3弾で各領域については詳細な解説を行ったため、まとめでは解答の提示に留めた。

総じて、幅広い分野から良性～悪性の典型例、忘れてはならない稀少例と充実した内容であった。細胞検査士試験をこれから受ける臨床検査技師や既に資格を取得している細胞検査士の細胞像の振り返り、セルフチェックとして効果的な研修会であった。

提出日 2022年 10月 27日

文責：稲山拓司